

# 一般社団法人 沖縄県臨床検査技師会

## 令和2年度 第1回臨時理事会 議事録

開催日時：令和2年4月16日（木）19：00～20：00 場所：沖臨技事務所

出席者：手登根稔会長、運天芳浩副会長、山城篤副会長、川田勤副会長、瀬戸司事務局長、宮城和文理事、斎藤辰好理事、山内恵理事、小泉美也子理事、登川雅子理事、赤嶺尚子理事、仲間美香理事、宮里泰山理事、田盛仁理事、

Web参加：與那嶺淳理事、

欠席者：安里光宏理事、伊波敬理事、郡島萌理事、渡口義克理事、池間龍也離島担当理事、名嘉正光監事、多和田真順監事、

### <議題>

#### 1. PCR検査要員の要請について（県医師会理事玉城研太郎先生より）

- ・沖縄県内でもCOVID-19感染症患者が増大している中、沖縄県医師会理事の玉城研太郎先生よりPCR検査要員の切実な協力依頼があったため、緊急ではあるが臨時理事会を開催することとなった。
- ・うるま市にあるAVSSというベンチャー会社にて近々新たにPCR機器2台が導入されるが、それを検査する人員が不足しているとのことで、人員派遣要請があった。
- ・全会一致で沖縄県のために是非協力していきたいという理事の皆さんの同意が得られた。
- ・しかし、簡単に誰か協力できる方を行かせますというわけにもいかず、玉城先生へのいくつか確認とお願いしたい点が挙がった。

①所属長（病院長）宛ての公式な依頼文書（沖縄県医師会もしくは沖縄県からの）をいただけると動きやすく、募りやすい（医師会長と技師会長連名でも可）。

→緊急事態発令の中ではあるが、逆にリスクを負う検査なので、安全管理面から言えば技師会からのみの要請では人員確保が困難？

②安全管理面での保証はどうなっているのか？手当等の条件は？

→この緊迫した事態ではボランティアでもやりたい方は大勢いるかと思うが、普通の検査と異なりハイリスクであるため、万が一感染した場合のことを考えると不安が大きく、施設に迷惑がかかる。

③PCR検査経験者がベターかと思うが、未経験者でも可能か？教育研修体制は？

→OBや理事で可能な方がいればとも考えたが、高齢者や役職者より、学生時代大学の研究室でPCRの経験がある方がベターではとの意見あり。正式な依頼書があれば全施設へ公募し経験者を募ることにする。

④具体的な平日及び土日の勤務時間を教えていただきたい。

→正式に医師会もしくは県からの要請であれば、（災害）派遣要員？として施設から平日も含め長期間の派遣も可能となるかも知れない。

・会長から上記の点を玉城先生に確認してもらい、医師会もしくは沖縄県からの正式文書（技師会長連名可）がいただければ各施設へ配布し経験者を優先して公募することになった。

## 2. 県民健康フェアの中止について

・ 運天副会長より、ラインでの確認があったように、9月に行われる予定だった県民健康フェア開催についてのアンケートに対し、冲臨技としては中止すべきと回答することに決定した。

## 3. 県学会の会期について




・ 前回の理事会で県学会は令和3年1月31日に延期する方向で調整することになったが、微生物分野から臨床微生物学会と重なっており再検討して欲しい旨の要請があったため、再度日程調整することとなった。宮城理事に保健学科の空いている日をリストアップしてもらい、丸田執行理事の都合に合わせて決定していくこととなった。

以上

令和2年 4月16日

文責：手登根 稔

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、出席理事及び監事の全員がこれに記名押印する。

手登根 稔	山城 篤	運天 芳浩	川田 勤	瀬戸 司	安里 光弘	宮城 和文	與那 嶺淳	山内 恵	池間 龍也	伊波 敬
					欠				欠	欠
登川 雅子	斎藤 辰好	小泉 美也子	郡島 萌	宮里 泰山	仲間 美香	渡口 義克	赤嶺 尚子	田盛 仁	多和田 真順	名嘉 正光
			欠			欠			欠	欠